Panasonic®

■ **増設できる機種**（☞ 16ページ）
■ お使いいただくには、充電と親機への登録（増設）が必要です。（☞ 15、17ページ）

取扱説明書

ワイヤレスモニター子機

ドアホン専用

ブイ エル　ダブリューディー
品番 **VL-WD609**

確認と準備
通話／モニター
録画／再生
くらしモード
他機器との連携
こんなとき
お好み設定
必要なとき
困ったとき

Ni-MH
ニッケル水素電池の
リサイクルに
ご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■**ご使用前に「安全上のご注意」（4～6ページ）を必ずお読みください。**
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

もくじ

確認と準備

安全上のご注意 4

使用上のお願い 7

付属品・添付品の確認 9

各部のなまえとはたらき 10

充電する 15

- 充電台を壁(柱)に掛けるとき 15

増設できる機種と機能制限について ... 16

ドアホン親機に登録する(増設・減設) 17

- 登録するとき(増設) 17
- 登録を削除するとき(減設) 18

通話／モニター

来客の呼び出しに応答する 19

- 自分や相手の周囲が騒がしく話しにくいとき(プレストーク通話) 19

着信中・通話中・モニター中に音や表示を調整する 20

ドアホン照明、逆光補正、明るさ、音量、ボイスチェンジ、ワイド/ズーム、パン･チルト

ドアホン通話を転送する 22

ドアホン側の様子を見る（ドアホンモニター） 23

室内通話をする(ドアホン室内呼) 24

録画／再生

ドアホンのモニター映像を手動で録画する 25

録画を再生する 26

画像を保護／消去する 28

くらしモード

くらしモードを切り替える 29

他機器との連携

カメラとの連携

カメラ側の様子を見る(カメラモニター) ... 30

カメラのセンサーが反応したとき 31

- カメラのセンサー検知を休止する 32

カメラの着信中やモニター中に音や表示を調整する 33

明るさ、呼出音量、お知らせ音、パン･チルト

カメラのモニター映像を手動で録画する 35

窓センサーとの連携

ドアホン親機に窓センサーを登録したとき 36

- 窓の開閉状態を確認する（センサー情報を見る） 36
- 窓が開いたとき（報知レベルと動作について） 37

電気錠やエアコンなどとの連携

電気錠やエアコンなどを操作する 38

警報器(火災・地震)やコール機器との連携

警報器(火災･地震)やコール機器が反応したとき 39

こんなとき

着信中・通話中・モニター中に別の呼び出しがあったとき 40

お好み設定

音の設定

呼出音量を変える 42

呼出音の種類を変える 43

機能設定一覧 44

必要なとき

電池パックを交換する 46

お手入れ 47

仕様 48

困ったとき

困ったとき 49

こんな表示が出たら 52

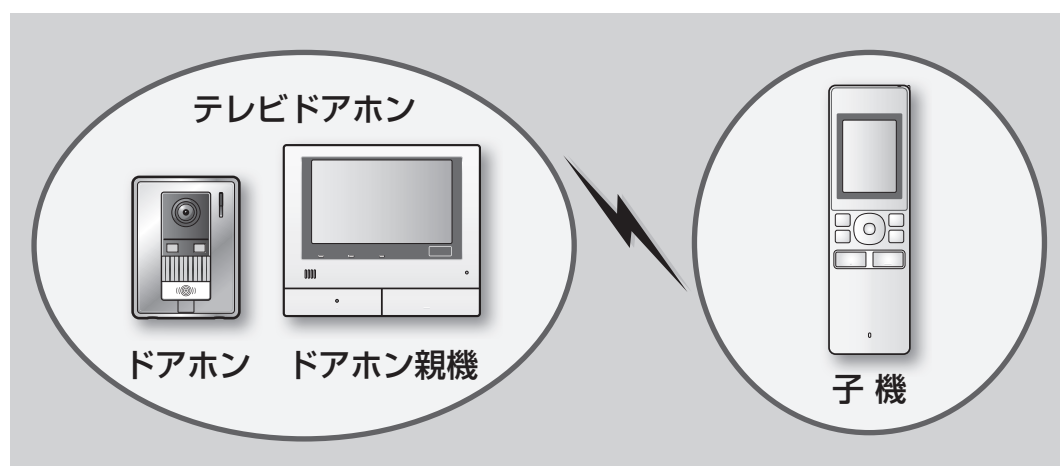
保証とアフターサービス 54

Quick Reference Guide 56

さくいん 58

別売品 .... 裏表紙

本機は、パナソニック製の「テレビドアホン」の増設用子機です。

- 増設できる機種は（☞ 16ページ）
- 本書の中では、増設するテレビドアホンの各機器や、本機の名称を、下記のように表記しています。

- 本書の説明は、本機を「VL-SWD700KL」のドアホン親機に増設した状態を例に記載しています。増設するドアホン親機によって本機で利用できる機能が異なるため（☞ 16ページ）、操作やディスプレイ表示が本書の記載と異なる場合があります。ドアホン親機の取扱説明書も、よくお読みください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

危険

電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕ ⊖ 端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

●目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠警告

■ 分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■ 雷が鳴ったら充電台・電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

■ 医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

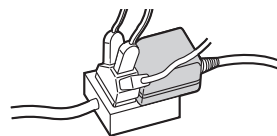
（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる　など）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● 修理は販売店にご相談ください。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■ 電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない

禁止

発熱・発煙・火災・破裂の原因になります。

安全上のご注意(つづき)　必ずお守りください

⚠警告

■機器内部に金属物を入れない

禁止

火災・感電の原因になります。

●金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

火災・感電・けがの原因になります。

●ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■電源コードに水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

火災・感電・けがの原因になります。

●ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

⚠注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

■充電台にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止

金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

■スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

■充電台に磁気に弱い物(キャッシュカード、通帳など)を近づけない

禁止

充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

●石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- 火気・熱器具の近く（変形や故障の原因）
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置の近く（ノイズ発生の原因）
- 直射日光の当たるところ・冷暖房機の近く（40 ℃以上、0 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- 温度変化が激しいところ（結露による誤動作の原因）

充電台は…

- AMラジオの近くに置かない（AMラジオで雑音が聞こえる原因）
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かない（充電できないことがあります）

電源プラグは、設置場所の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

〈子機での通話について〉

- デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

気になるときや重要な通話はドアホン親機で！

ドアホン親機・子機間の通信について

- **距離が離れていたり、100 m以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなります。**

- 金属製のドアや雨戸
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 複層ガラスの窓
- 壁を何枚もへだてたところ
- 各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき

このとき子機では、プツプツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、電波表示が「圏外」（☞ 12ページ）となって使えないことがあります。

使用上のお願い(つづき)

電波について

- **本機は、1,895.616〜1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です**
  本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。
  (一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9—D

- **本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunications に準拠した日本国内向けの通信方式です**

- **本機の使用周波数に関わるご注意**
  本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

  1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター(☞ 54ページ、裏表紙)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
  2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター(☞ 54ページ、裏表紙)へお問い合わせください。

修理・譲渡・廃棄・返却するとき

〈本機の修理を依頼するとき〉

- 本機の修理を依頼される場合、設定内容が変化またはお買い上げの状態に戻ることがありますので、あらかじめご了承ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

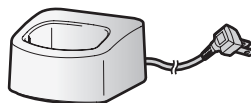
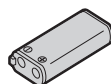
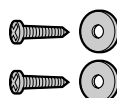
- 本機で「設定の初期化」(☞ 45ページ)をしてください。
  (初期化すると、設定内容が、お買い上げの状態に戻ります)

その他

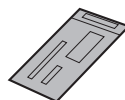
- 分解・改造することは法律で禁じられています。
  (故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)

付属品・添付品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付属品

- □ **充電台** 1台
- □ **電池パック**※ 1個
- □ **充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャー** 各2個

※ お買い上げ時、子機本体には電池パックが入っていません。
充電する前に入れてください。（☞ 15ページ）

添付品

- ☑ **取扱説明書（本書）**..................... 1冊
- □ **保証書** 1式

お願い

●電源プラグキャップおよび包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理をしてください。

各部のなまえとはたらき

液晶ディスプレイ
（☞ 12ページ）

マルチファンクションキー、
F1 、F2 （☞ 11ページ）

- ドアホン側、または連携したカメラ側の様子を見る（☞ 23、30ページ）
- 通話する（☞ 19ページ）

充電ランプ（天面にあります）
- 充 電 中：点灯
  充電完了：消灯

- ドアホン親機、別の子機を呼び出す（☞ 22、24ページ）
- 通話などの操作を終わる

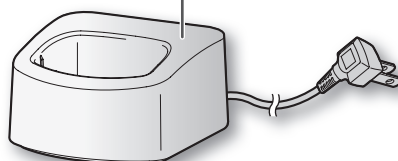
マイク（送話口）

アンテナ部（内蔵）
- 使用中、手でおおわないでください（電波の状態が悪くなります）

ストラップ取付部
- お手持ちのストラップを取り付けることができます

スピーカー
- 呼出音が鳴ったり、通話中に相手の声が聞こえる

電池カバー
- 電池パックを入れたり、交換するときに開ける（☞ 15、46ページ）

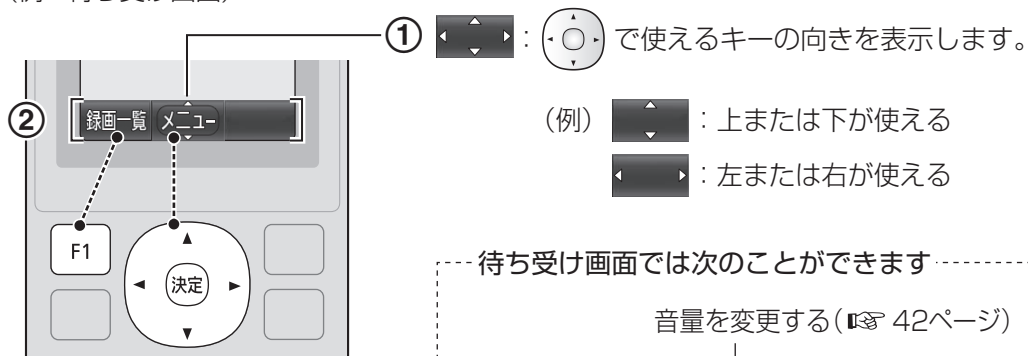
充電台

マルチファンクションキー、F1 F2 の使いかた

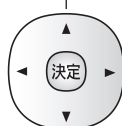
画面に表示された機能を操作したり、画面上の項目を選択するときに使います。

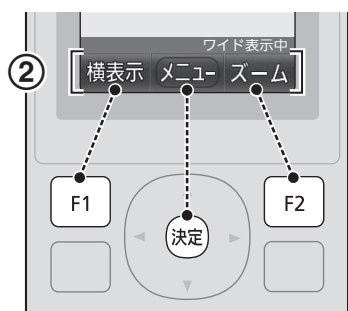
（例：待ち受け画面）

① ：で使えるキーの向きを表示します。

（例） ：上または下が使える

：左または右が使える

待ち受け画面では次のことができます

音量を変更する（☞ 42ページ）

音量を変更する（☞ 42ページ）

（例：ドアホン着信中）

本書での表記： を押す（**上**または**下**を押す）

を押す（**左**または**右**を押す）

② F1 決定 F2 で操作できる機能を表示します。

本書での表記： F1（録画一覧）を押す

F1（横表示）を押す

決定（メニュー）※を押す

F2（ズーム）を押す

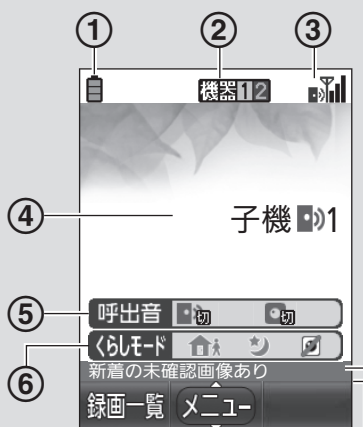
● 録画一覧、横表示、メニュー、ズーム の表示は一例で、操作する画面ごとに変わります。

※ 画面の機能名がボタン名と同じ「決定」の場合は、記載を省略しています。

各部のなまえとはたらき（つづき）

液晶ディスプレイ（画面）の見かた

下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

●待ち受け画面は、子機を充電台から取ったとき、またはディスプレイ消灯時に
F1 F2 決定 終了 を押すと表示されます。

① 電池残量の目安を表示する

使用中	●４秒ごとに「ピッピッ」と警告音が鳴る（点滅）
待ち受け時	●「充電してください」と表示する（充電しないと使えません）

② 電気錠やエアコンなどとの連携時、各機器の状態を表示する
（☞ 38ページ）

③ 電波の状態を表示する

ドアホン親機からの電波の状態

●「圏外」のときはドアホン親機からの電波が届いていません（ドアホン親機に近づけてください）

●設置場所の電波が弱いときは、電波の強い場所へ設置し直してください

④ ご使用の子機の番号を表示する

⑤ 呼出音量が「切」になっている機器のマークを表示する

ドアホン

カメラ※

⑥ くらしモードを「外出」や「夜間」にしたとき、またはカメラ(センサー検知)を「休止」にしたときに表示する
(☞ 29、32ページ)

 外出モードのとき

 夜間モードのとき

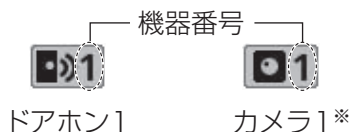
 カメラ(センサー検知)が休止中のとき※

⑦ 新しく録画された未確認画像があることをお知らせしたり、現在のワイド/ズーム表示の状態、操作の案内などを表示する

⑧ マルチファンクションキー、F1 F2 で操作できる機能などを表示する
(☞ 11ページ)

⑨ 着信中・通話中・モニター中の機器のマークを表示する

機器番号

ドアホン1

カメラ1※

⑩ 着信中・通話中・モニター中に別の機器から呼び出しがあったとき、呼び出してきた機器のマークを表示する
(☞ 40、41ページ)

ドアホン

カメラ※

⑪ 現在の状態をマークで表示する

ボイスチェンジ中のとき
(☞ 20ページ)

プレストーク通話中のとき
(☞ 19ページ)

録画中のとき
(☞ 25ページ)

ドアホンの照明が「ON」のとき
(☞ 20ページ)

カメラ(センサー検知)が休止中のとき※(☞ 32ページ)

※カメラに関する表示は、カメラ連携時のみ表示されます。

各部のなまえとはたらき（つづき）

横画面表示について

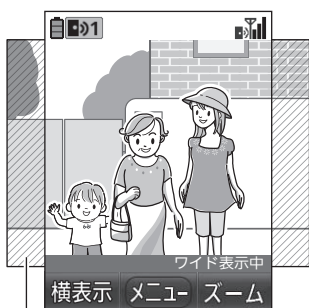
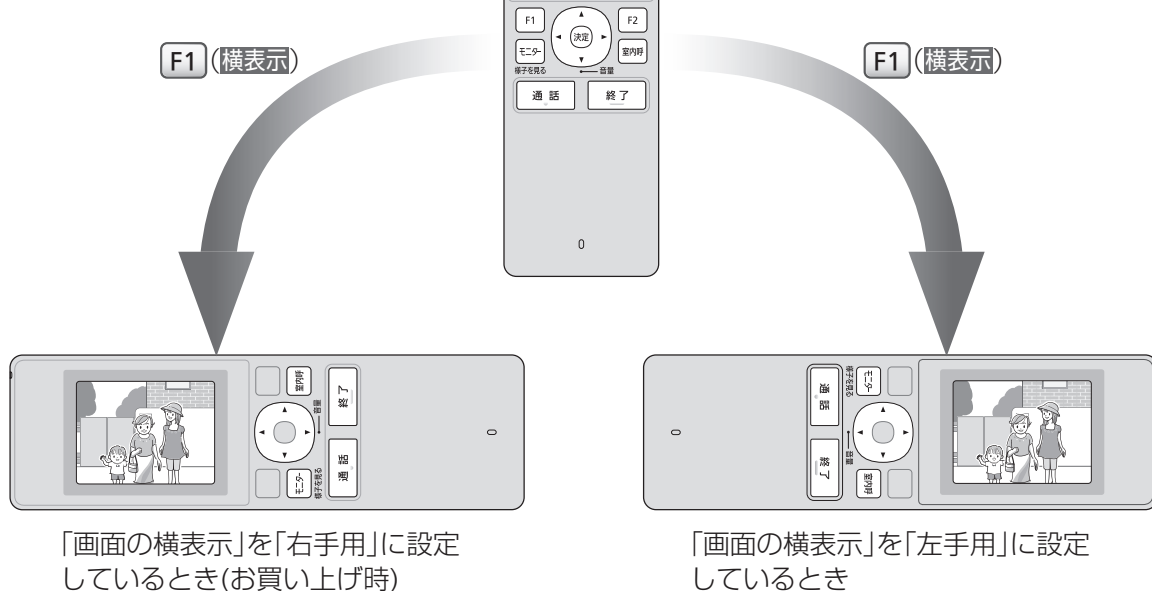
着信中や通話中などの映像表示中に F1（横表示）を押すと、横画面表示に変わります。縦画面に表示されていたマークなども消えるので、映像全体が見やすくなります。

- 横画面表示にしたときの画面の回転方向は、「画面の横表示」設定（☞ 45ページ）によって異なります。必要に応じて設定を変更してください。

（例：ドアホン着信中）

ワイド表示中
横表示　メニュー　ズーム

横画面で見える範囲

F1（横表示）　F1（横表示）

「画面の横表示」を「右手用」に設定しているとき(お買い上げ時)

「画面の横表示」を「左手用」に設定しているとき

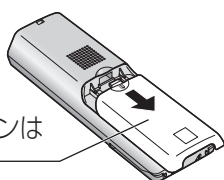
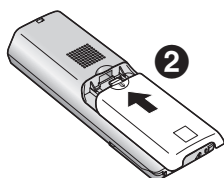
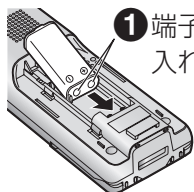
お知らせ

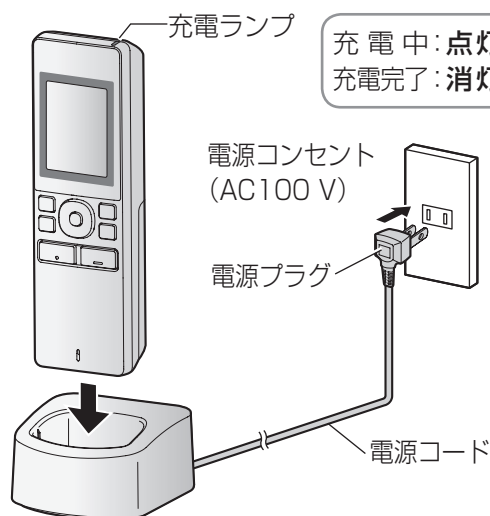
- F1 を押すと、縦画面表示に戻ります。
- 横画面表示中は、決定 F2 が使えません。

充電する

本機を初めて使うときは、約15分間充電したあと、親機に登録(増設)してください。
(☞ 17ページ)
登録完了後、再度、充電台に置いて充電を完了させてください。

1 電池カバーを開ける

裏側のクッションは外さない

2 電池パックを入れて、電池カバーを閉める

3 子機を置いて充電する

●完了すると充電ランプが消灯
(親機に登録済みの場合
充電時間の目安：約10時間)

●次の場合は充電時間が長くなります。
- 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いとき(☞ 48ページ)
- 途中で子機を使用したとき
- 子機の電波表示が「圏外」(☞ 12ページ)のとき

●子機は充電台に置いたままでも、過充電されません。

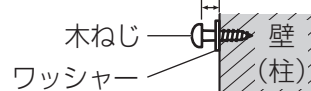
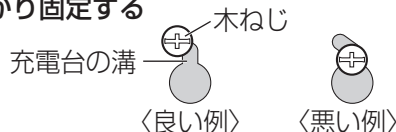
お願い

● 1週間以上、子機を充電台から外したり、電源プラグを抜くときは、電池パックを外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため) ➔ 次に使うときは充電してください。

充電台を壁(柱)に掛けるとき

壁掛け時の注意(☞ 6ページ)をよくお読みのうえ、取り付けてください。

1 付属の木ねじ・ワッシャーを壁(柱)に取り付け、充電台を引っ掛けて固定する

❶ 2.5 mm～3 mm

❷充電台を右斜めに押し下げ、しっかり固定する

充電台の壁掛寸法の目安

増設できる機種と機能制限について

下記のパナソニック製品に増設できます。

■増設できる機種（2012年2月現在）

増設できる機種は追加になることがあります。

品番： VL-SVD300KL/SWD300KL（ドアホン親機：VL-MWD300KL）
VL-SVD301KL/SWD301KL（ドアホン親機：VL-MWD301KL）
VL-SWD700KL（ドアホン親機：VL-MWD700KL）

■子機の機能制限

増設したドアホン親機によっては、本書に記載した子機の機能の一部が使えません。
ご使用前にご確認ください。

制限される子機の機能 ＼ ドアホン親機の品番		VL-		
		MWD300KL	MWD301KL	MWD700KL
ワイド/ズーム、パン・チルト（☞ 21ページ）		×	○	○
くらしモード「夜間」への切り替え（☞ 29ページ）		×	×	○
他機器との連携	カメラに関する操作（☞ 30～35ページ）	×	×	○
	電気錠やエアコンなどの操作（☞ 38ページ）	×	×	○

ドアホン親機に登録する（増設・減設）

子機を使うには、ドアホン親機への登録(増設)が必要です。

登録するとき(増設)

ドアホン親機に続けて、約2分以内に子機を操作してください。

● ドアホン親機の操作はVL-SWD700KLの例です。その他の機種の場合は、それぞれの取扱説明書をお読みください。

ドアホン親機の操作

1 トップメニューで
[設定/情報]をタッチする

2 **[設定を変更]をタッチする**

3 **[登録/減設]をタッチする**

4 **[登録]をタッチする**

5 **[子機]をタッチする**

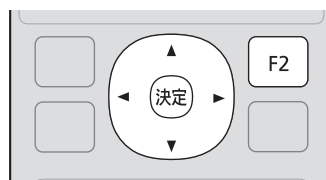
6 **増設する子機の名前をタッチする**

● 子機の名前は、あとで変更できる
（☞ ドアホン親機の取扱説明書）

ドアホン親機の操作(つづき)

7 **増設する子機番号をタッチする**

続けて、約2分以内に子機を操作する

増設する子機の操作

8 **F2（増設）を押す**

9 **決定（登録）を押す**

登録完了

10 終わったら、
ドアホン親機の 終了 を押す

お知らせ

● **減設した子機を、再度登録するときの子機の操作**

決定（メニュー）を押す ➔ ◇ で**[子機増設]**を選ぶ ➔ 決定 を押す ➔ 決定（登録）を押す

ドアホン親機に登録する（増設・減設）
増設できる機種と機能制限について

ドアホン親機に登録する（増設・減設）（つづき）

登録を削除するとき（減設）

操作はドアホン親機で行います。

● 下記の操作はVL-SWD700KLの例です。その他の機種の場合は、それぞれの取扱説明書をお読みください。

ドアホン親機の操作

1 トップメニューで
[設定/情報]をタッチする

2 **[設定を変更]をタッチする**

3 **[登録/減設]をタッチする**

4 **[減設]をタッチする**

5 **[子機]をタッチする**

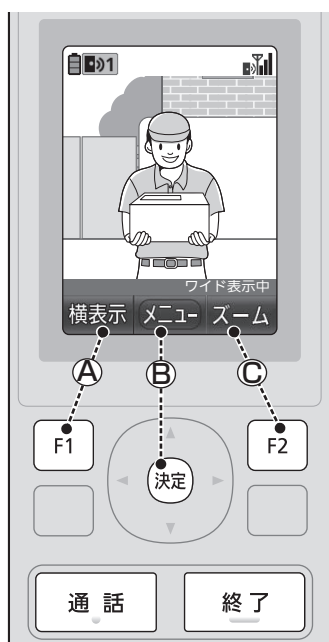
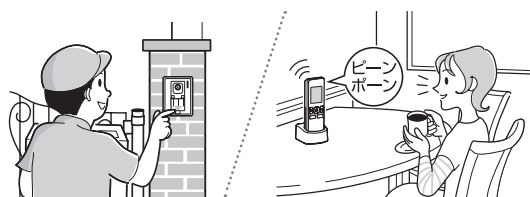
6 表示された一覧から、
減設する子機をタッチする

（例）

7 メッセージを確認して **[はい]をタッチする**

8 終わったら、 終 了 **を押す**

● 誤動作防止のため、減設した子機の電池パックは外してください。

来客の呼び出しに応答する

1 ドアホンの呼び出しボタンが押されると

呼出音が鳴り、相手の映像が映る

2 **通 話 を押し、相手と話す**

約50 cm以内で
相手と交互に話す
（スピーカーホン通話）
- 同時に話すと声が途切れる
- 通話時間：約2分

3 終わったら、

終 了 を押す

Ⓐ 横画面表示に切り替える
（☞ 14ページ）
Ⓑ 音や表示の調整（☞ 20ページ）
Ⓒ ワイド／ズーム（☞ 21ページ）

お知らせ

- 呼出音が鳴ってから約30秒以内に応答しないと、映像が消えます。
- **着信時の映像は、ドアホン親機に自動で録画されます。（☞ ドアホン親機の取扱説明書）**
- **ドアホン着信中や通話中に別の呼び出しがあったとき（☞ 40、41ページ）**

自分や相手の周囲が騒がしく話しにくいとき（プレストーク通話）

プレストーク通話では、送話と受話を手動で切り替えるので、周囲が騒がしいときでも声が伝わりやすくなります。

通話中、「ピッ」と鳴るまで 通 話 **を約2秒間押し、プレストーク通話に切り替える**

- 画面に Pトーク を表示

■話すとき（送話）

通 話 **を**

押したまま話す

押している間は、
相手の声が
聞こえません

■聞くとき（受話）

通 話 **から**

指を離す

こちらの声は相手に聞こえません

音や表示を調整する

音や表示の調整

1 通話中などに (メニュー)を押す

2 で設定したい項目を選び、 を押す

ドアホンの照明をON/OFFするとき	上記手順2の操作で **[ドアホン照明]を選んだあと、** **で切り替える** ●「ON」にすると画面に ⚙ を表示
ドアホンの逆光補正をするとき	上記手順2の操作で **[逆光補正]を選んだあと、** **で切り替える** 「－」※：顔が明るく映るとき（暗くします） 「OFF」：逆光補正をしない 「＋」※：顔が暗く映るとき（明るくします）
画面の明るさを変えるとき	上記手順2の操作で **[明るさ]を選んだあと、** **で調整する**
受話音量を変えるとき（通話中・モニター中）	上記手順2の操作で **[受話音量]を選んだあと、** **で調整する**
自分の声を低く変えるとき（ボイスチェンジ）（通話中・モニター中）	上記の手順2で **[ボイスチェンジ]を選ぶ** ●ボイスチェンジ中は画面に ボイスチェンジ を表示
呼出音量を変えるとき（着信中のみ）	上記手順2の操作で **[呼出音量]を選んだあと、** **で調整する** **「切」（鳴らない）にするには** となるまで ◇ を押し続ける ●「切」の解除 ➔ を押す

※ 増設したドアホン親機やご使用のドアホンによっては、逆光補正の「－」は表示されません。
また、「＋」の代わりに「ON」と表示されます。

お知らせ

●「ボイスチェンジ」は通話が終わると解除されますが、通話中に解除したいときは
再度上記手順1、2の操作で**[ボイスチェンジ]**を選んでください。

表示映像をワイド/ズーム、パン・チルトする

増設したドアホン親機によっては、ワイド/ズーム対応のドアホンからの表示映像を一時的にワイド/ズームに切り替えたり、ズーム位置の切り替え(パン・チルト)ができます。

お知らせ

- デジタルズームのため、ズーム表示ではワイド表示に比べて画質が粗くなります。
- 上記の操作で表示を切り替えても、画面を終了すると元に戻ります。表示の設定を変えるには、ドアホン親機で下記の設定を変更してください。(☞ ドアホン親機の取扱説明書)
  - 「着信画面設定」または「ワイド/ズーム設定」(増設したドアホン親機によって機能名が異なります)
  - 「ズーム位置設定」
- ズーム表示中に録画すると、画面に表示された範囲の映像しか録画されません。

ドアホン通話を転送する

転送する側	受ける側

1

ドアホン通話中に、室内呼 **を押す**

● ドアホンの映像が消え、通話 が点滅

子機から呼び出しがあると、「プー」音や呼びかけが聞こえる

転送先が複数あるとき

● **個別に呼び出す**

◆ で転送先を選び、決定 を押す

ドアホン1 転送中
親機
子機 2
戻る 決定 一斉呼出

● **一斉に呼び出す**

F2（一斉呼出）を押す

■ **ドアホン親機で受けるとき**

通 話 **を押して話す**

■ **別の子機で受けるとき**（例：VL-WD609）

通話 **を押して話す**

2

転送先の相手に呼びかける

3

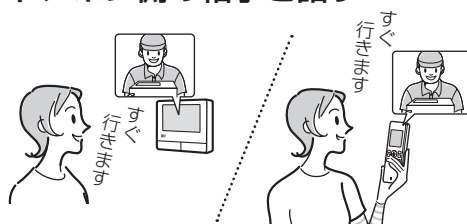
相手が出たら、

通話を転送することを伝え、

終了 **を押す**

● 転送先との通話が切れ、転送先の相手がドアホンと通話できる

ドアホンの映像が映ったら、

ドアホン側の相手と話す

● 終わったら、

〈ドアホン親機の場合〉 終 了 を押す

〈子機の場合〉 終了 を押す

お知らせ

● 転送先の相手と通話中の音声は、ドアホン側の相手には聞こえません。

● 転送先の相手が出ないときなど、ドアホンとの通話に戻るには ➔ 通話 **を押す**

ドアホン側の様子を見る (ドアホンモニター)

ドアホン側の様子を、映像と音で確認できます。

● **こちらの声はドアホン側には聞こえません。**

Ⓐ 横画面表示に切り替える
(☞ 14ページ)

Ⓑ モニター映像の録画(☞ 25ページ)
音や表示の調整(☞ 20ページ)

Ⓒ ワイド/ズーム(☞ 21ページ)

1 **を押す**

モニター先が複数あるとき

でモニター先を選び、を押す

機器選択
ドアホン1
ドアホン2
ドアホン3
カメラ1

● モニター映像が表示される

● モニター先の相手に話しかけるには
➔ 通話 を押す

2 終わったら、終了 **を押す**

お知らせ

● モニター時間は約3分です。

● **モニター中に別の呼び出しがあったとき(☞ 41ページ)**

ドアホン側の様子を見る(ドアホンモニター)
ドアホン通話を転送する

室内通話をする（ドアホン室内呼）

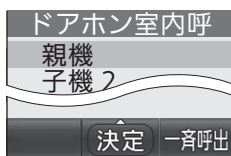
呼び出す側

受ける側

1 室内呼 を押す

呼び出し先が複数あるとき

● **個別に呼び出す**

（上下ボタン）で相手を選び、（決定）を押す

● **一斉に呼び出す**

F2（一斉呼出）を押す

子機から呼び出しがあると、「プー」音や呼びかけが聞こえる

■ **ドアホン親機で受けるとき**

通話 を押して話す

■ **別の子機で受けるとき**（例：VL-WD609）

通話 を押して話す

2 相手に呼びかける

3 相手が出たら、話す

● 受話音量を変えるには （上下ボタン） を押す

4 終わったら、終了 を押す

お知らせ

● 室内呼び出しや着信は呼出音が鳴ってから約30秒、通話は約60秒で終了します。

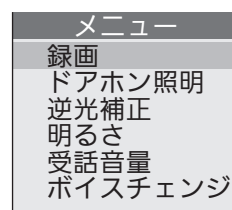
● **室内通話中に別の呼び出しがあったとき**（☞ 41ページ）

ドアホンのモニター映像を手動で録画する

着信時の映像はドアホン親機に自動で録画されますが、子機でも、モニター時のドアホン映像を必要に応じて手動で録画できます。

- 録画した画像はすべて、ドアホン親機側に記録されます。
- 録画機能の詳細は、ドアホン親機の取扱説明書をお読みください。

1 モニター映像を表示中に

（メニュー）を押す

メニュー
録画
ドアホン照明
逆光補正
明るさ
受話音量
ボイスチェンジ

2 で［録画］を選び、決定を押す

お知らせ

- 上記の録画操作を行ってから録画されるまで時間差が生じます。
  このため操作を行ったときの映像と実際に録画された画像が異なることがあります。

録画を再生する

ドアホン親機に記録されている画像を、子機でも再生できます。

- 新しく録画された未確認画像があると、待ち受け画面に右記のお知らせを表示します。
  お知らせは、録画一覧を表示すると消えます。

新着の未確認画像あり

新着の未確認画像あり
録画一覧 メニュー

- **子機では、ドアホン親機のSDカードに記録された動画も、静止画として再生します。**

1 待ち受け画面で

F1（録画一覧）を押す

未：未確認画像あり

カメラの録画があるときのみ表示

- カメラの録画一覧を見るには
  ➔ F2（カメラ）を押す
- カメラの録画一覧からドアホン録画一覧に戻すには F2（ドアホン）を押す

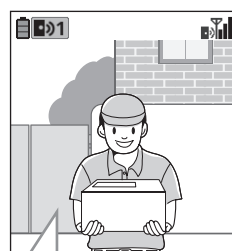
2 で再生したい日付を選ぶ

- 画像がない日付はグレーの文字で表示され、選べません

3 決定 を押す

10/13 (土)
3件

4 決定 を押す

- 選んだ日付の中で、最も古い画像が表示される

■ 1件の画像をコマ送り再生するには

を押す（押すごとに1枚ずつ表示）

■ 画像が2件以上あるとき、次の画像を見るには

を押す（押すごとに日時の古い画像から新しい画像を表示）

- 再生画面の見かたと再生中の機能（☞ 27ページ）

5 終わったら、

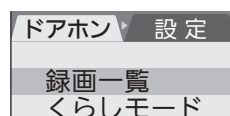
終了 を押す

お知らせ

- 下記の操作でも、録画一覧を表示できます。

① 待ち受け画面で 決定（）を押し、 で**[ドアホン]メニュー**を開く

② で**[録画一覧]**を選び、 決定 を押す

ドアホン 設定
録画一覧
くらしモード

再生画面の見かたと再生中の機能

下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

再生中の画面

再生中の機能

操作ボタン	機能説明
◀ ／ ▶	1件の画像を再生中、1コマ(1枚)ずつ戻す／送る
▲ ／ ▼	画像が2件以上あるとき、1件単位で画像を戻す／送る
決定(メニュー)	●画像の保護／消去(☞ 28ページ) ●画面の明るさを変える(▲▼で[明るさ]を選ぶ ➔ 決定 ➔ ◀▶で調整する) ●再生中の音量を変える※(▲▼で[音量]を選ぶ ➔ 決定 ➔ ▲▼で調整する)
F2(音再生)※	音声を再生する／停止中の音声を聞き直す
F2(音停止)※	音声を停止する

※通話録音がある画像のみ

録画を再生する

画像を保護／消去する

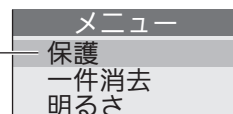
録画がいっぱいになると、古い画像から自動で消去されます。
消したくない画像は保護してください。また不要な画像は、再生中に1件単位で消去できます。

1 画像再生中に

(決定)(メニュー)を押し、(▲▼)で[保護]または[一件消去]を選ぶ

保護済みのときは「保護解除」に変わる

メニュー
保護
一件消去
明るさ

2

(決定) を押す

● 保護されると、画面に「o━保護」を表示

[一件消去]を選んだとき

① **(決定) を押す**

② **F1 (はい)を押す**

消去しますか

はい　いいえ

3 終わったら、終了 **を押す**

① 保護画像を再生中に

(決定)(メニュー)を押し、

(▲▼)で**[保護解除]**を選ぶ

② (決定) を押す

●「o━保護」の表示が消える

お知らせ

● 保護画像がいっぱいのときは保護できません。別の画像の保護を解除してから保護設定してください。

くらしモードを切り替える

子機の操作で、くらしモードを切り替えることができます。

- 増設したドアホン親機によっては、「夜間」モードへの切り替えができません。
- 各モードの動作など、くらしモードの詳細について、あらかじめドアホン親機の取扱説明書をよくお読みのうえ、ご利用ください。

現在の設定モードを確認できます。

在宅：表示はありません

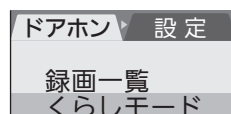
夜間：　を表示

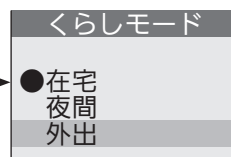
外出：　を表示

1 待ち受け画面で

決定(メニュー)を押し、 で

[ドアホン]メニューを開く

2 **で[くらしモード]を選ぶ**

3 **決定を押し、 で切り替えたいモードを選ぶ**

（例：「在宅」から「外出」に切り替え）

4 **決定を押す**

- 確認メッセージが出たとき
  ➔ 表示に従って操作する
- 「ピー」と鳴り、選んだモードに設定される

5 終わったら、**終 了 を押す**

カメラ側の様子を見る (カメラモニター)

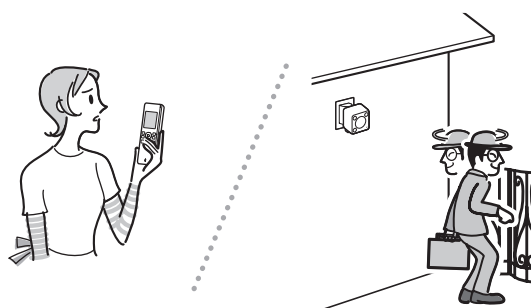
ドアホン親機とカメラを連携しているときは、
子機でもカメラ側の様子を、映像で確認できます。

● カメラ側の音は聞こえません。
　こちらの声もカメラ側には聞こえません。

Ⓐ 横画面表示に切り替える
　(☞ 14ページ)

Ⓑ [ボタン] パン・チルト
　(VL-CM210のみ ☞ 34ページ)

　[決定] 明るさの調整 (☞ 33ページ)
　モニター映像の録画
　(☞ 35ページ)

Ⓒ カメラから「お知らせ音」を鳴らす
　(☞ 34ページ)

1 [モニター] を押し、[ボタン] でモニターしたいカメラを選ぶ

(例：ドアホン3台、カメラ4台)

機器選択
ドアホン 1
ドアホン 2
ドアホン 3
カメラ 1
カメラ 2
カメラ 3
カメラ 4

2 [決定] を押す

● モニター映像が表示される

3 終わったら、[終了] を押す

お知らせ

● モニター時間は約3分です。
● 夜間や逆光などでカメラの映像が見えにくいときは、ドアホン親機でカメラの機能設定の「明るさ」設定や「逆光補正」をしてください。(☞ ドアホン親機の取扱説明書)
● **モニター中に別の呼び出しがあったとき(☞ 41ページ)**

カメラのセンサーが反応したとき

Ⓐ 横画面表示に切り替える
（☞ 14ページ）

Ⓑ パン・チルト
（VL-CM210のみ☞ 34ページ）

明るさや呼出音量の調整
（☞ 33ページ）

Ⓒ カメラから「お知らせ音」を鳴らす
（☞ 34ページ）

1 センサーが反応すると

呼出音が鳴り、カメラの映像が映る

- 映像は約30秒で終了する
- [モニター] を押すと、約3分モニターできる

お知らせ

- センサー反応時の映像は、ドアホン親機に挿入したSDカードに自動で録画されます。（☞ ドアホン親機の取扱説明書）
- **一度センサーが反応すると、約60秒間は次の反応を行いません。（秒数は、カメラの機種や設定によって変わることがあります）**
- **センサーが反応しても、子機の呼出音を鳴らさないようにしたいとき**
  - カメラの「呼出音量」を「切」にする（☞ 33、42ページ）
  - ドアホン親機で「カメラ呼出一斉消音」の設定をする（☞ ドアホン親機の取扱説明書）
  - くらしモードを「夜間」に切り替える（☞ 29ページ）
- 夜間や逆光などでカメラの映像が見えにくいときは、ドアホン親機でカメラの機能設定の「明るさ」設定や「逆光補正」をしてください。（☞ ドアホン親機の取扱説明書）
- **着信中に別の呼び出しがあったとき（☞ 40ページ）**

カメラのセンサーが反応したとき(つづき)

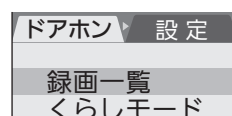
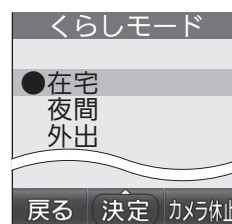
カメラのセンサー検知を休止する

カメラの設置場所で作業をする場合など、子機の操作でも一定時間、センサー検知を休止できます。

- **休止中は、室内への通知(呼出音や映像表示)や自動録画を行いません。**
- **カメラが複数あるときは、すべてのカメラのセンサー検知が休止になります。**
- **「くらしモード」を「外出」に設定していると、センサー検知の休止はできません。**

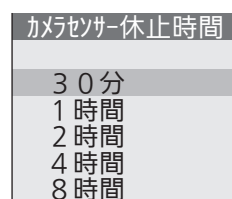
1 待ち受け画面で

決定(メニュー)を押し、◀▶で

[ドアホン]メニューを開く

2 **▲▼で[くらしモード]を選び、**

決定を押す

3 **F2(カメラ休止)を押す**

4 **▲▼で休止したい時間を選び、**

決定を押す

- 設定が完了すると「ピー」と鳴り、「カメラ休止中」を表示

5 終わったら、**終了を押す**

■「入」(休止を解除)するとき

休止時間を過ぎると自動で解除されますが、時間内に解除したいときは下記の操作をしてください。

① 休止中に手順1、2を行う

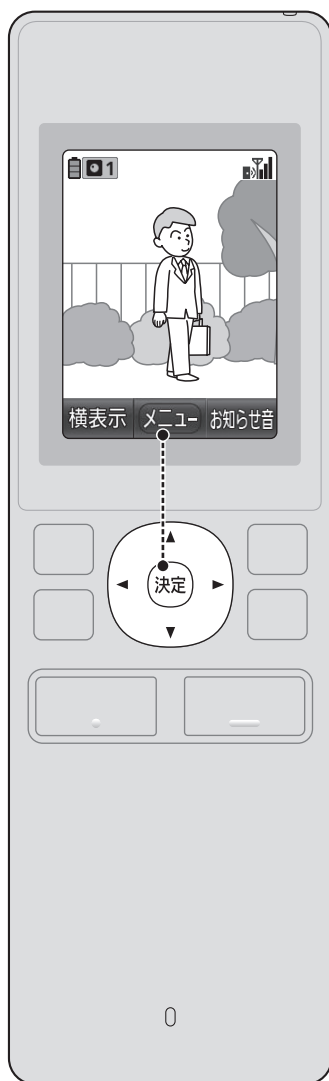
② F2(カメラ入)を押す

③ 終わったら、終了を押す

お知らせ

- カメラの休止状態などを、ドアホン親機の「カメラ情報」で確認できます。
  (☞ ドアホン親機の取扱説明書)

カメラの着信中やモニター中に 音や表示を調整する

明るさや呼出音量を変える

1 着信中やモニター中に

決定（メニュー）を押す

〈着信中のとき〉

メニュー
明るさ
呼出音量

2 で設定したい項目を選び、

決定 を押す

画面の明るさを変えるとき	上記手順2の操作で [明るさ]を選んだあと、 で調整する
呼出音量を変えるとき 着信中のみ	上記手順2の操作で [呼出音量]を選んだあと、 で調整する **「切」（鳴らない）にするには** 切 となるまで を押し続ける ●「切」の解除 ➔ を押す

音や表示を調整する(つづき)

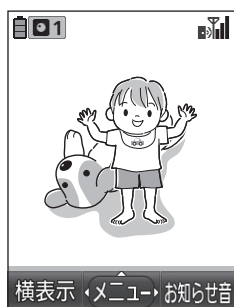
カメラからお知らせ音を鳴らす

子機の操作でも、必要に応じて、カメラから「お知らせ音」を鳴らすことができます。

お知らせ

- ドアホン親機で設定したカメラの「お知らせ音設定」に従って音が鳴ります。
  音量や音の種類を変えるには、設定を変更してください。(☞ ドアホン親機の取扱説明書)

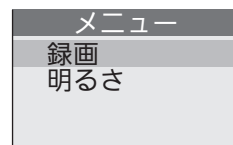
カメラの向きを上下左右に動かす (パン・チルト：VL-CM210のみ)

カメラを向けたい方向に [◎] を押して操作します。(下記は操作例)

お知らせ

- この操作でカメラの向きを変えても、画面を終了すると、元の位置に戻ります。
- カメラが戻る位置を変えたいときは、ドアホン親機で「ホームポジション登録」をしてください。(☞ ドアホン親機の取扱説明書)

カメラのモニター映像を手動で録画する

センサー反応時のカメラ映像はSDカードに自動で録画されますが、子機でも、モニター時のカメラ映像を、必要に応じて手動で録画できます。

- 録画した画像はすべて、SDカードに記録されます。
- カメラの録画機能の詳細は、ドアホン親機の取扱説明書をお読みください。

1 モニター映像を表示中に

決定(メニュー)を押す

2 **で[録画]を選び、決定を押す**

録画中に表示 ― 録画

お知らせ

- 上記の録画操作を行ってから録画されるまで時間差が生じます。
  このため操作を行ったときの映像と実際に録画された画像が異なることがあります。

ドアホン親機に窓センサーを登録したとき

ドアホン親機に登録した窓センサーの情報(窓の開閉状態)を子機で確認できます。
また、窓が開いてセンサーが反応したときは、その通知を受けることができます。

● ドアホン親機の取扱説明書もお読みください。

窓の開閉状態を確認する(センサー情報を見る)

1 待ち受け画面で

(決定)(メニュー)を押し、(◀▶)で[ドアホン]メニューを開く

2 (▲▼)で[窓センサー情報]を選び、(決定)を押す

● エリア1の窓の状態が表示される

(例)
3 (◀▶▲▼)で各エリアの状態を確認する

(◀▶):エリア選択　(▲▼):前/次ページへ

(例)
4 終わったら、**(終了)を押す**

■窓の状態表示について

表示	状態
ー閉ー	窓が閉まっている状態
◆開◆	窓が開いている状態
圏外	電波が届いていない状態 ➔ 窓センサーの電波状態(電波レベル)を確認してください(☞ 窓センサーの取扱説明書)
電池切れ	電池の交換が必要な状態 ➔ 電池を交換してください

窓が開いたとき（報知レベルと動作について）

窓が開いたとき（窓センサー反応時）の動作は、「くらしモード」の設定によって変わります。

●「くらしモード」の切り替えは子機でもできます。（☞ 29ページ）

報知レベル	窓が開いたときの子機の動作
高い くらしモードを**外出モード**に設定したとき※	（例）窓が開きました エリア1 窓1 ●音と表示でお知らせ（約3分） 音量：「大」（固定） ●ドアホン通話中や室内通話中は、通話が切れます。 **■音や表示をすぐに終了したいとき** **［終了］を押す** ●窓を閉めても音は止まりません。 ●［終了］を押すと、ドアホン親機や窓センサーの音も止まります。
低い くらしモードを**在宅モード**または**夜間モード**に設定したとき※	（例）窓が開きました エリア1 窓1 ●音（約3秒）や表示（約10秒）でお知らせ 音量：「小」 （「切」にもできます☞ 42ページ） ●ドアホン通話など、ほかの操作は中断されません。
OFF	動作しません。

※在宅/夜間/外出モードでの報知レベルの設定は、ドアホン親機でのみ変更できます。
（☞ ドアホン親機の取扱説明書）
上記はお買い上げ時の設定でモードを切り替えたときのものです。

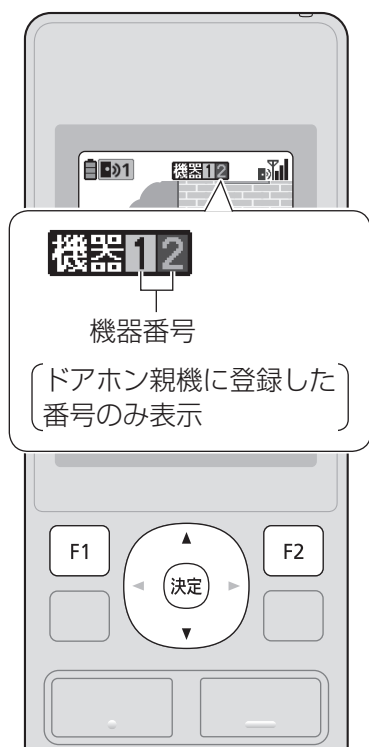
お知らせ

●窓センサー（報知レベル「高い」）が反応中は、ドアホンからの呼び出しを受けられません。

電気錠やエアコンなどを操作する

ドアホン親機と連携した電気錠やエアコンなどを、子機でも操作することができます。

- **操作できる場面**：ドアホン通話（モニター）中、カメラモニター中、待ち受け画面表示中
- ドアホン親機の取扱説明書もお読みください。

（例：ドアホン通話中）

1 電気錠やエアコンなどの機器を操作（施錠/解錠またはON/OFF）したいときに

決定（メニュー）を押す

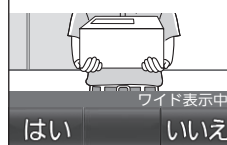
2 **F2（錠・機器）を押す**

操作できる機器が2台あるとき

（例：電気錠2台）

でどちらかを選び、決定を押す

選択してください
1：電気錠
2：電気錠

（例：施錠するとき）

3 **F1（はい）を押す**

- 「ピー」と鳴り、電気錠や機器の状態が変わる

操作すると、電気錠・機器の状態表示が下記のように変化します

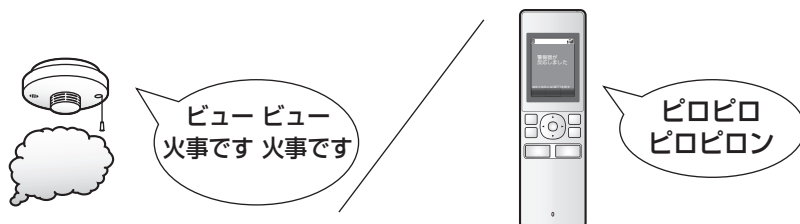
- 電気錠・機器1を施錠またはONにしたとき

- 電気錠・機器1を解錠またはOFFにしたとき

警報器(火災・地震)やコール機器が反応したとき

ドアホン親機に警報器とコール機器のどちらかを接続している場合、警報器が反応したときやコール機器から呼び出しがあったときに、その通知を受けることができます。

● ドアホン親機の取扱説明書もお読みください。

例)火災警報器が反応したとき

● 通知音と画面表示は、警報器の反応やコール機器からの呼び出しが終わるか、最大3分経過すると自動的に終了します。

■ 通知音と画面表示をすぐに終了したいとき(鳴り始めから約5秒間は終了できません)

[終了] を押す ▶ ドアホン親機とすべての子機の通知音と画面表示が消える

■ 通知音と画面表示について

接続機器	通　知　音	画面表示
警報器	ピロピロピロピロン 音量:「大」(固定)	警報器が反応しました
コール機器	プップー・プップー 音量:「大」(「小」「切」にもできます ☞ 42ページ)	コールです

お願い

● 接続機器の点検時は、ドアホン親機や子機の動作も確認してください。

お知らせ

● ドアホン通話中や室内通話中に警報器の反応やコール機器からの呼び出しがあると、通話が切れて通知音が鳴ります。

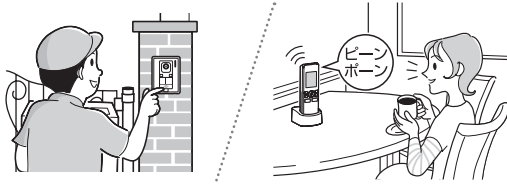
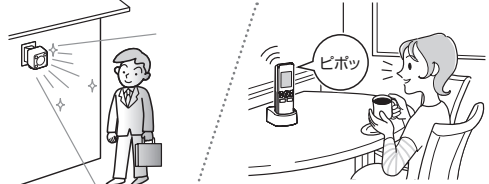
● 警報器が反応またはコール機器からの呼び出し中は、ドアホンからの呼び出しを受けられません。

着信中・通話中・モニター中に

別の呼び出しがあったとき

子機では、着信中・通話中・モニター中に別のドアホンやカメラから呼び出しがあったときに下記のようにお知らせします。

ドアホン着信中やカメラ着信中の場合

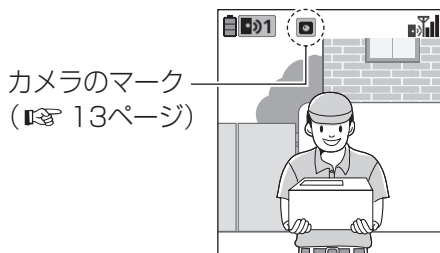
ドアホン着信中に…

カメラ着信中に…

別のドアホンやカメラから呼び出し(着信)があったとき

- ドアホン同士の着信が重なった場合、**あとの着信が優先**となり画面が切り替わります。(元のドアホン着信は終了する)
- ドアホンとカメラの着信が重なった場合、**ドアホンを優先**して表示します。
- カメラ同士の着信が重なった場合、**あとの着信が優先**となり画面が切り替わります。

1

「ピーンポーン」や「ピポッ」など
ドアホンやカメラの呼出音が鳴り、[通話]や[モニター]が点滅する

例)ドアホンとカメラが着信中

カメラのマーク
(☞ 13ページ)

2

ドアホン側の相手と通話する

[通話]を押す

カメラ側をモニターする

① **[モニター]を押し、[◇]でモニターしたいカメラを選ぶ**

(例)

着信機器選択
ドアホン1
カメラ1
カメラ2

② **[決定]を押す**

- カメラの映像に切り替わる

3

終わったら、**[終了]を押す**

ドアホン通話(モニター)中、カメラモニター中、室内通話中の場合

ドアホン通話(モニター)中に…

カメラモニター中に…

室内通話中に…

別のドアホンやカメラから呼び出し(着信)があったとき

● **着信中の機器のマーク**を表示します。

1 「ピーンポーン」や「ピポッ」など

ドアホンやカメラの呼出音が鳴り、 モニター が点滅する

例)ドアホン通話中

着信中の機器のマーク(☞ 13ページ)

2 **応答するには、 モニター を押す**

着信中の機器が複数あるとき

(例)

着信機器選択
ドアホン 2
カメラ 1

 で機器を選び、 を押す

●元の通話やモニターが終了し、映像が切り替わる

ドアホンの場合

映像とともに周囲の音が聞こえますが、こちらの声はドアホン側には聞こえません。

● ドアホン側の相手と話すには

➔ 通話 **を押す**

3 終わったら、 終了 **を押す**

お好み設定

呼出音量を変える

子機で鳴る呼出音量は、下記のようにそれぞれ変更することができます。

- ドアホンからの呼び出し：３段階＋「切」
- カメラからの呼び出し：３段階＋「切」
- 室内呼び出し：３段階
- コール機器からの呼び出し：２段階+「切」
- 窓センサー（報知レベル「低い」）からの呼び出し：小＋「切」

1

待ち受け画面で

で音量を変えたい項目を選ぶ

呼出音量
ドアホン
カメラ
室内呼
コール機器
窓センサー（低）

2

決定を押し、で調整する

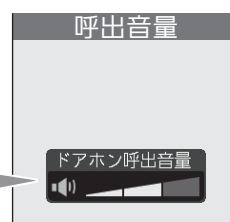
●選んだ音量で呼出音が鳴る

を押して**小さく**　　を押して**大きく**

■「切」（鳴らない）にするには（室内呼び出しは除く）

切 となるまで を押し続ける

●「切」の解除 ➔ を押す

（例）
呼出音量
ドアホン呼出音量

3

終わったら、終了 **を押す**

お知らせ

● ドアホン、カメラ、室内呼び出しの呼出音量は、それぞれの機器からの着信中に変更することもできます。
- ドアホン着信中の操作（☞ 20ページ）
- カメラ着信中の操作（☞ 33ページ）
- 室内呼び出し着信中の操作 ➔ で調整する

お好み設定

呼出音の種類を変える

ドアホンやカメラからの呼出音の種類を変更できます。ドアホンの場合は鳴りかたの設定もできます。
● 室内呼び出し（ドアホン室内呼）の呼出音は変えられません。

1 待ち受け画面で

決定（メニュー）を押し、 で [設定] メニューを開く

2 **で [呼出音] を選ぶ**

ドアホン　設 定
1/2
呼出音
キー確認音

3 **決定 を押し、 で呼出音を変えたい機器を選ぶ**

呼出音
1/2
ドアホン１
ドアホン２

4 **決定 を押し、 で音を選ぶ**

（例）

ﾄﾞｱﾎﾝ1/呼出音
●音１
音２
音３
音４

現在の設定値

● 選んだ音が鳴る

5 **決定 を押す**

● **ドアホンの場合**
手順６へ

● **カメラの場合**
「ピー」と鳴り、設定値が変わる（手順７へ）

6 **ドアホンの鳴りかたを設定する**

① **で鳴りかたを選ぶ**

現在の設定値 →

ﾄﾞｱﾎﾝ1/呼出音
●押すたび
繰り返し
連打防止

② **決定 を押す**

● 「ピー」と鳴り、設定値が変わる

7 終わったら、**終了 を押す**

呼出音の種類

■**音の種類**（お買い上げ時の設定：ドアホン1「音1」、ドアホン2「音2」、ドアホン3「音3」、カメラ1～4「音A」）

ドアホンからの呼出音			
音1	ピーンポーン	音3	ポーンポーンポーン
音2	ピンポーンピンポーン	音4	プルルルルルル…

カメラからの呼出音			
音A	ピポッ	音C	ポーンポーン
音B	ポポポポポポ…	音D	ピーンポーン

■**ドアホンの鳴りかたの種類**（お買い上げ時の設定：ドアホン1～3「押すたび」）

押すたび	ドアホンの呼出ボタンが押されるたびに鳴る
繰り返し※	ドアホンの呼出ボタンが押されると、約５秒間隔で繰り返し鳴る（着信終了まで）
連打防止	ドアホンの呼出ボタンが連打されても、連続して鳴らない（いたずら防止）

※ドアホン側で鳴る音や、他の機器との通話中やモニター中に鳴る音は、繰り返しません。

お好み設定

機能設定一覧

使いかたに合わせて、子機の機能を変更できます。

● 機能設定中に着信があったときや、約60秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

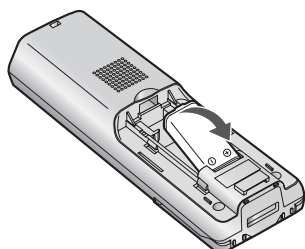
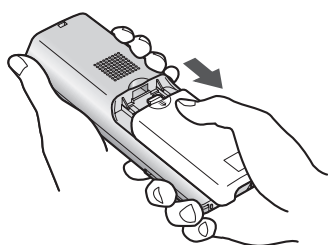
● [ ] のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法(ページ)
呼出音	ドアホン1 :(呼出音) [音1]、音2、音3、音4 (鳴りかた) [押すたび]、繰り返し、連打防止 ドアホン2 :(呼出音) 音1、[音2]、音3、音4 (鳴りかた) [押すたび]、繰り返し、連打防止 ドアホン3 :(呼出音) 音1、音2、[音3]、音4 (鳴りかた) [押すたび]、繰り返し、連打防止 カメラ1〜4: [音A]、音B、音C、音D ● 子機で鳴る、ドアホンやカメラからの呼出音の種類を選ぶ	43

● [ ] のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法(ページ)
キー確認音	ON(出す)、 OFF(出さない) ● ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ	44 上部
ボイスチェンジ	通常、 低め ● ドアホン通話でボイスチェンジしたときの声をさらに低くするには「低め」を選ぶ	
コントラスト	● 子機の画面の表示が見えにくいとき、コントラスト(表示濃度)を5段階で調整する コントラスト 弱 強 お買い上げ時の設定	
画面の横表示	左手用、右手用 ● 横画面表示にする場合(☞ 14ページ)、子機を左手で持ち、右に90度回転させて見るときは「左手用」子機を右手で持ち、左に90度回転させて見るときは「右手用」を選ぶ	
子機増設	● ドアホン親機に登録する	17
設定の初期化	● 子機の設定をお買い上げの状態に戻す • 設定の初期化をしても、ドアホン親機に登録された子機の登録情報は消えません	44 上部

必要なとき 電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。
約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示( )が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 電池カバーを開ける

2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れて約10時間充電する（☞ 15ページ）

- 別売品「KX-FAN55」をお使いください。（☞ 裏表紙）
  ➔仕様：ニッケル水素電池、DC 2.4 V、650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

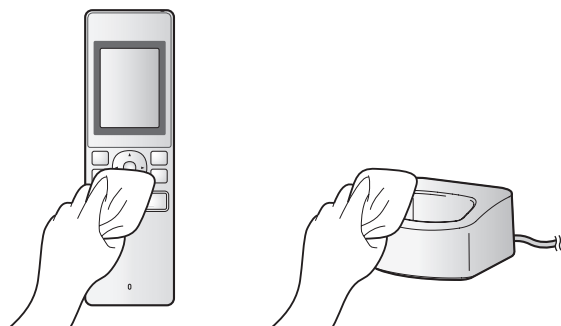
Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープをはるかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - 一般社団法人JBRC および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人 JBRC のホームページ
http://www.jbrc.com

- **リサイクル時のお願い**
  - 電池パックはショートしないようにしてください。 火災・感電の原因になります。
  - 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

お手入れ

お手入れするときは
柔らかい布で、からぶきする

■本体をふくとき
誤操作防止のため、電池パックを抜いてください。

■充電台や電源プラグをふくとき
安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

お願い

● お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。
（変色、変質の原因になります）

仕様

■本体

電　源	専用ニッケル水素電池 (品番：KX-FAN55) (DC 2.4 V)(650 mAh)
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約173 × 52 × 30 (突起部除く)
質　量	約160 g(電池パック含む)
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	2.2型TFT カラー液晶ディスプレイ
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式	音声交互自動切替方式
使用時間※1	連続使用時間：約2時間 待ち受け時間：約100時間
充電時間※2	約10時間※3
使用可能距離	約100 m/親機との見通し距離

■充電台

電　源	AC100 V(50 Hz/60 Hz)
消費電力	待ち受け時：約0.25 W (子機を充電台から外しているとき) 充電時　　：約0.65 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約43 × 81 × 76 (突起部除く)
質　量	約166 g
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下

※1 充電完了の状態で、使用環境温度が20 ℃のとき
※2 使用環境温度が20 ℃、電源電圧がAC 100 Vのときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。
※3 ドアホン親機に登録(増設)済みのとき

困ったとき

● 下記以外の症状については、ドアホン親機の取扱説明書をお読みください。

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
画面表示（ドアホン映像／その他）	人の顔が暗く映る	● ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。 ➔ 映像表示中に、逆光補正をしてください。	20
	映像全体が白っぽい、または黒っぽい	● 明るさの設定は適切ですか？ ➔ 映像表示中に、明るさを調整してください。	20
	映像が乱れる、 または 映像の更新が遅い （約５秒以上かかる）	● 子機背面のアンテナ部（内蔵）を手でおおっていませんか？ ➔ アンテナ部から手を離してください。	10
		● 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。	7
ドアホン通話／室内通話	通話が途切れる または、 ほとんど聞こえない	● 自分の周り、または通話相手の周りで、車や電車などが通る音、ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声など、大きい音がしていませんか？ ➔ 周りの音が大きいと、通話が途切れることがあります。プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。	19
		● 子機背面のアンテナ部（内蔵）を手でおおっていませんか？ ➔ アンテナ部から手を離してください。	10
		● 子機が、ドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。	7
	雑音（ハウリング）が聞こえて通話できない	● 通話中の相手との距離が近すぎると、雑音（ハウリング）が聞こえます。 ➔ 少し離れた場所で通話してください。	−
	相手に、こちらの声がまったく聞こえない （こちらには相手の音声が聞こえる）	● プレストーク通話になっていませんか？（PTトーク を表示） ➔ プレストーク通話では、［通話］を押している間だけ、相手にこちらの声が聞こえます。	19

困ったとき(つづき)

	こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
呼出音	呼出音が鳴らない	●呼出音量が「切」になっていませんか? ➔ 呼出音量「切」を解除してください。	42
		●子機の電池が切れていませんか? ➔ 充電してください。	15
		●**上記以外で、ドアホンやカメラからの呼出音が鳴らないとき** ➔ ドアホン親機の取扱説明書をお読みください。	–
充電	(電池アイコン)が点滅し、「ピッピッ」と鳴る	●電池がなくなりかけています。 ➔ すぐに充電してください。	15
	充電台に置いても充電ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか? ➔ しっかり取り付けてください。	15
		●充電台に正しく置いていますか? ➔ 正しく置いてください。 (充電ランプが赤点灯します)	15
		●電池パックが新品、または電池が切れていませんか? ➔ 数分間、充電台に置いたままにしてください。	15
	約10時間充電しても、充電ランプが消灯しない	●途中で子機を使用すると、充電時間が長くなります。	–
		●使用環境温度が20 ℃より低いときや、電源電圧がAC100 Vより低いときは、充電時間が長くなります。	–
		●ドアホン親機の電源が入っていないときや、子機に「(圏外表示)」と表示されているときは、充電時間が長くなります。 ➔ ドアホン親機の電源が入っていることを確認し、子機の電波表示が「(電波表示)」になるまでドアホン親機に近づけて充電してください。	15
	充電しても2、3回使うと(電池アイコン)が点滅する	●電池パックの寿命です。 ➔ 交換してください。	46
	子機、充電台が温かい	●異常ではありません。 (夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります) ➔ 非常に熱いときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–

	こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
その他	**正しく操作しても 動かない 動作がおかしい**	●直らないときは、電池パックを入れ直してください。(リセット) ・登録した設定内容などは消えません。	–
	下記の場合に、 子機にだけ通知が こない ・窓センサーが 反応したとき ・警報器(火災・地震) やコール機器が反応 したとき ・カメラが 反応したとき	●子機がドアホン親機から離れすぎている、 またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの 障害物がありませんか? ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に 子機を移動させてください。 ●子機の電池が切れていませんか? ➔ 充電してください。	7 15

困ったとき

こんな表示が出たら

表示	原因と対応	ページ
ドアホン親機に 接続できません	●子機がドアホン親機から離れすぎている、 またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。	7
カメラ番号(1～4) カメラ①に 接続できません	●ドアホン親機とカメラ間が正しく接続されていない、またはハブやルーターをご使用の場合に、それらの機器の電源が入っていないなどの可能性があります。 ➔ ドアホン親機の取扱説明書の「カメラ/テレビ/レコーダーと通信できない」の項目を参照のうえ、接続や電源を確認してください。	–
着信中の機器が あります この子機では 「鳴らない」設定 です 他の機器あてに お客様です この子機では 「鳴らない」設定 です カメラのセンサー が反応しました この子機では 「鳴らない」設定 です	●ドアホン親機の「鳴り分け」設定(☞ ドアホン親機の取扱説明書)により、この子機では「鳴らない」設定にしたドアホンやカメラから着信中です。 ➔ この子機で、この着信に応答することはできません。	–
登録失敗	●ドアホン親機への登録が完了していません。登録するドアホン親機に子機を近づけ、登録操作をやり直してください。	17
◆閉じていない ｾﾝｻｰがありました 窓ｾﾝｻｰ情報画面で 確認してください	●くらしモードの切り替え(☞ 29ページ)で 窓センサーの報知レベルが「OFF」以外になったとき、 • 開いている窓がある • 電池切れ • 圏外 のいずれかの理由で報知できないセンサーがあると表示されます。 ➔ 内容を確認して F2 (了解)を押したあと、[ドアホン]メニューの[窓センサー情報]で詳細を確認してください。	36

表　示	原因と対応	ページ
◆設定できない カメラがありました 親機お知らせ画面 をご確認ください	●LANケーブルが接続されていない、または接続したカメラの電源が入っていないため、センサーの休止または休止解除の設定ができていないカメラがあります。 ➔ ドアホン親機のお知らせ画面から[カメラ情報]をタッチしてカメラの接続状態を確認してください。 （☞ ドアホン親機の取扱説明書）	–

保証とアフターサービス　よくお読みください

ご相談の前に

① 49～53ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://panasonic.jp/com/support/tvdfon

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　（　　　）　　－

お買い上げ日　　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	ワイヤレスモニター子機
品　番	VL-WD609
故障の状況	できるだけ具体的に

- **保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

  保証期間：お買い上げ日から本体1年間

  ただし、付属の電池パックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

- **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

  ※修理料金は、次の内容で構成されています。

  技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
  部品代　部品および補助材料代
  出張料　技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、このワイヤレスモニター子機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan **Tokyo** (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

- 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

- 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、8ページの「修理・譲渡・廃棄・返却するとき」を必ずお読みください。

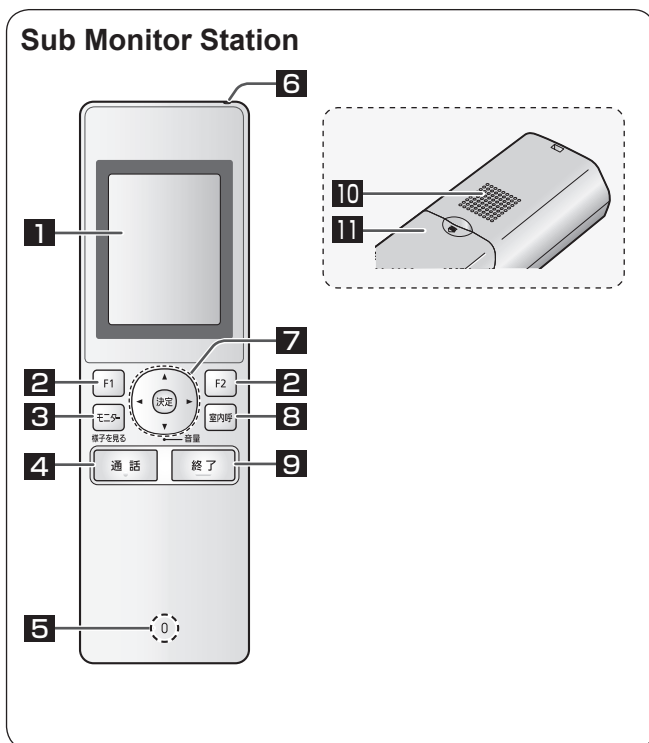
■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道地区	札幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

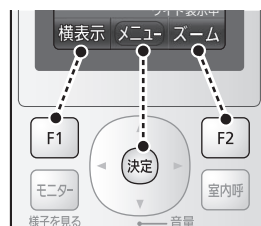
所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0511

Quick Reference Guide

Parts Descriptions

1 Display
2 Function button
3 Monitor button & indicator
4 Talk button & indicator (Doorphone)
5 Microphone
6 Charge lamp
7 Navigator button
  (決定) Set button
8 Intercom button
9 OFF button
10 Speaker
11 Battery cover

Using (決定), F1 or F2

Press (決定), F1 or F2 to select the feature shown directly above it on the display.

(Example)

Basic Operations

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To answer a door call

When the ringer tone is heard and the display turns on, press [通話] (4).

■ To monitor outside images

Press [モニター] (3).
(To talk to the visitor, press [通話].)

● When an optional camera or more than one optional doorphone is connected

After press [モニター], select the desired doorphone using [▲▼◀▶] (7) and press [決定] (7).

■ To monitor camera images

After press [モニター], select the desired camera using [▲▼◀▶] and press [決定].

■ To answer a call from a camera

When the ringer tone is heard and the display turns on, press [モニター].

■ To record a displayed image manually

Press [決定] ([メニュー]) while monitoring an outside image. ➔ Select [録画] using [▲▼◀▶], and press [決定].

■ To play back recorded images

Press [F1] ([録画一覧]) (2). ➔ Select the desired day using [▲▼◀▶] and press [決定].
➔ Press [決定] again, then play back the images using [▲▼◀▶].

■ To call the main monitor station

Press [室内呼] (8). ➔ Speak to the other party.
➔ After the other party answers, start talking.

● When more than one optional sub monitor station is registered

After pressing [室内呼], select [親機] using [▲▼◀▶] and press [決定].

■ To call another sub monitor station

Press [室内呼]. ➔ Select the desired sub monitor station using [▲▼◀▶], and press [決定].
➔ Speak to the other party. ➔ After the other party answers, start talking.

さくいん

数字・アルファベット

Quick Reference Guide 56

あ 行

明るさ設定 20, 27, 33
アンテナ部 10
液晶ディスプレイ 10, 12
お手入れ 47
音声の聞き直し(ドアホンの通話録音) ... 27
音声の再生(ドアホンの通話録音) 27
音量を変える
- 受話音量 20
- 呼出音量 20, 33, 42
- 録画再生中の音量 27

か 行

火災警報器 39
画像(録画)
- 再生 26, 27
- 保護/保護解除 28
- 消去 28

壁掛け(充電台) 15
カメラモニター 30
画面の横表示 14, 45
キー確認音 45
聞き直し(ドアホンの通話録音) 27
逆光補正(ドアホン) 20
くらしモード 29
子機増設 17
コール機器 39
コントラスト 45

さ 行

再生
- 画像の再生 26
- ドアホンの通話録音 27

地震警報器 39
室内呼
- ドアホン通話の転送 22
- 室内通話 24

充電 15
充電台 10
充電ランプ 10
修理ご相談窓口 54
手動録画 25, 35
受話音量 20
仕様 48
消去(画像) 28
照明設定(ドアホン) 20
ズーム表示 21
スピーカー 10
スピーカーホン通話 19
設定の初期化 45
センサー検知(センサー反応)
- カメラのセンサー 31
- 窓センサー 36, 37

センサー情報 36
増設(登録) 17
送話口(マイク) 10

た 行

通話転送(ドアホン通話) 22
電気錠 38
電池カバー 10
電池残量 12
電池パック(充電) 15
電池パック(交換) 46
電波状態表示 12
ドアホン室内呼 24
ドアホンモニター 23
登録(増設) 17

は 行

パン・チルト 21, 34
プレストーク通話 19
別売品 ...... 裏表紙
ボイスチェンジ 20, 45
保護/保護解除 28
保証とアフターサービス 54

ま 行

マイク(送話口) 10
窓センサー 36, 37
マルチファンクションキー 11
モニター(様子を見る) 23, 30

や 行

横画面表示 14, 45
呼出音（種類を変える）............................. 43
呼出音量 42

ら 行

リセット（動作がおかしいとき） 51
録画（手動録画） 25, 35
録画番号 27

わ 行

ワイド表示 21
ワイド／ズーム 21

機能設定の機能名から探す

機能設定の機能名をまとめて記載しています。

呼出音 43, 44
キー確認音 45
ボイスチェンジ.. 45
コントラスト 45
画面の横表示 45
子機増設 17, 45
設定の初期化 45

困ったとき

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は 2012 年 2 月現在のものです。

製　品　名	品　　番	希望小売価格
ワイヤレスモニター子機用電池パック※	KX-FAN55	1,890 円　（税込）

※ お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当します。
本機を日本国外へ輸出する（技術の提供を含む）場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをおとりください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のワイヤレスモニター子機の点検を！

こんな症状はありませんか

● 電源を入れても動かないことがある。
● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
● 電源プラグやコードが熱を持っている。
● その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.jp/door/

● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
● 本機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒 153-8687　東京都目黒区下目黒二丁目３番８号

PNQX5067ZA　DD1011MT0